

令和2年度 さつきが丘地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

福祉における課題の多様化(介護保険に関する相談、障害、権利擁護、子育て、及び8050問題に代表される、個別課題の複合化等)が進むなか、コロナウィルスの影響により、地域活動やケアプラザの事業、民生委員の活動等が制限されることとなった。特に高齢者の外出、交流、団体活動の機会が減少したことにより、下肢筋力・ADLの低下、認知症の進行等、個人への影響が出始めている。地域住民からのSOSを見逃さずに受け止めることができるよう、民生委員、自治会等を含めた地域住民、行政、関係機関との連携が今まで以上に求められることが予想される。地域ニーズに即した支援が速やかに行えるようケアプラザ一体となり、担当エリアの特性(課題だけでなく地域資源も含む)をこれまでのデータ蓄積から把握し、区役所との連携では高齢分野以外の部門とも積極的に連携を図っていくことで体制の充実を図っていく。地域包括ケアシステムの構築、共生社会の実現を目指し、これまで進めてきた多世代の活動団体育成をさらに充実させ、さつきが丘地域ケアプラザエリアの地域福祉の底上げを図っていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	多世代の住民を対象とした担い手育成のための事業を行う。(地域のお助け隊さつき、珈琲ボランティア、介護予防ボランティアなど)高齢になっても活動が継続できる魅力ある講座や居場所の提案を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症キャラバンメイトとの協働による地域向けの認知症サポーター養成講座を継続的に実施する(若年層への認知症理解を深めるための小中学生対象講座、地域向けの講座など) 認知症の方やその家族と接することが少ない若年層をはじめ、幅広い世代の地域住民に向け、認知症理解促進できるような取り組みを工夫し、実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域特性を把握し、存在する社会資源ネットワークを把握した上で、既存のネットワークを生かしていく。 コロナ禍における新たな交流の機会、方法等を模索し提案することで、地域活動の場が減らないよう取り組む。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	月1回のケアプラザ運営会議において、3ヶ月に1回程度の頻度で事例検討や地域課題について話し合う場を設け、連携した取り組みのための体制を構築する。 月1回の区と包括のカンファを実施し、情報共有を図る。その場に生活支援課も同席し、連携を図っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	日報入力 of 継続を行い、分析の結果を地域課題として地域ケア会議につながるよう、区と包括のカンファなどで共有していく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

これまでに把握・蓄積してきたデータや住民の声に基づく、さつきが丘エリアの地域特性を踏まえ、全職種で地域課題について「必要な支援が何か」を常に意識しながら、事業計画に即した事業を展開することができた。コロナの影響により、計画実行時期に遅れがでたものもあるが、コロナ禍でも実現可能な内容、範囲で各部門とも事業を実施した。昨年度の重点として取り組んだ「住民のつながりづくり」(高齢者・子育て世代・団塊世代・退職後の世代など)を継続するため、今年度は、交流の機会増を狙った計画があったが、コロナウィルス感染拡大防止の観点から、新たな生活形態・交流の方法(ツール)の模索・提案(スマホ講座開催)などへ切り替え事業を開催した。また、外出、交流の機会が減り、認知症の進行、下肢筋力の低下が顕著に出現し、相談が増えた現状を踏まえ、介護予防「ハマトレ」講座の実施や、認知症対策連続講座開催など臨機応変に対処することができた。虐待の早期発見・防止、高齢者の孤立化予防にも目を向け、区役所、区社協、地域住民、関係機関等との関係を維持し、必要時連携することができている。協議体「ちょこボラさつき」は、エリア内外の協力を得ながら7月にはじめての生活支援活動(草むしり)をスタートすることができた。今後も後方支援をするとともに新たな社会資源発掘、育成にも注力していく必要がある。つつじ小学校、さつきが丘小学校にて認知症サポーター養成講座を開催するなど学校との連携もできている。次年度も地域からの総合相談を確実に受け止めながら、ケアプラザの強みでもある若年層から高齢者まで多世代を対象とした事業展開を継続していく。

□ 区からのコメント

- ・ケアマネの相談を受けて、8050問題や困窮問題等について、課題を把握し、相談内容から関係機関に繋いだり連携を図っています。今後も、総合相談からの情報を分析し、地域課題の解決に向けて職種間での共有をお願いします。
- ・自粛中に筋力低下したり、うつ傾向になる高齢者が多かったため、介護予防の情報やケアプラザの様子を広報やブログで配信することは有意義な活動であったと思われます。
- ・コロナ禍においても、必要なサービス提供がなされるよう、サービスB団体の支援やハマトレキャストの活動支援を行うことができました。
- ・2年間の生活支援課の定例カンファ参加により、困窮者支援の視点・方法について知識を深めて頂いたと考えています。今後も今まで以上のより良い連携がとれるようお願いします。
- ・認知症対策連続講座を開催してから、講座参加者やボラ団体を対象に認サポ講座を行うなど、認知症支援の人材発掘・育成をねらいを持って計画的に行っていると思います。発掘した人材が、認知症カフェのボランティアや認知症キャラバン・メイトを担ってくれるような仕組みづくりを一緒に行いたいと思います。
- ・ちょこボラさつきの組成及び活動開始は大きな成果でした。また、サービスB団体の支援も丁寧に行っていました。地域アセスメントを通じ、引き続き、必要な資源の開発や団体の活動がニーズにあったものとなるよう支援をお願いします。
- ・スマホ講座では、企業との協働で事業を実施されました。今後も地域の社会資源の発掘と、協力関係を築いて欲しいと思います。
- ・若い世代として、子育て世代の保護者を対象とした事業を実施されており、普段CPIに馴染みのない方がCPIに来館するきっかけづくりができています。新たな担い手の発掘に向けて、ぜひ緩やかなアプローチをしていただければと思います。
- ・月に1回運営会議をされたり、困難なケースについては包括会議で共有されるなど、5職種で情報共有を図られています。引き続き、地域とのやりとりやケースによらない情報を共有いただくなど、職種間でのこまめな情報共有と連携をお願いします。
- ・地域の会議や包括カンファ、関係機関との会議で地域の情報や課題を把握され、関係機関と連携して事業を実施されています。引き続き区や区社協とも協力し、地域福祉保健計画等を活用して欲しいと思います。

令和2年度横浜市さつきが丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談を受理した場合、相談者のご意向を十分に聞き取り、有効な情報を一覧にして複数提示し、相談者の自己決定を尊重するよう支援する等、情報提供が特定の事業所や種類に偏らないように、利用者及び事業所に対して中立・公平な立場で引き続き対応する。	事故防止に関しては、当法人作成の「事故対応マニュアル」の周知と研修の実施により、事故防止を呼びかけ、また事故発生時には、速やかに対応し、青葉区役所や横浜市への報告も行うように教育を徹底していく。 「個人情報取扱規程」に基づき、漏洩防止・保護に努める。 個人情報保護方針・個人情報問い合わせ担当者などを決めて、玄関に掲示し、ご利用者からの問い合わせ等に真摯に対応していく。
実績	利用者に対して、公正・中立性に関するアンケートを実施し、利用者のご意見・ご指摘を頂くと共に、その結果を分析し、公正で、より良い施設運営に役立てた。 満足度調査も行い、ご希望や改善できることがあれば内容を公表し、取り組みおよび報告を行った。	事故防止について： 法人内で年2回(交通事故および情報漏洩など)研修を実施。専門家から映像を用いたシミュレーション研修を受講し、ドライブレコーダーで運転状況の分析を行った。 個人情報保護について： 職員全員に対し個人情報保護研修を行い「個人情報保護に関する誓約書」に署名、横浜市長に提出。常に緊張感を持って個人情報を扱うよう最大の注意を払った。 法人内で個人情報保護に関する研修を行いケアプラザのみでなく法人として個人情報保護を心掛けている。 「個人情報取扱規程」に基づき、漏洩防止・保護に努めている。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	日々の相談業務・アセスメント・モニタリング・担当者会議等を丁寧かつ適切に行い、ご本人ご家族の要望をききつつ、自立や強みを生かした支援・計画作成に取り組んでいる。 3職種による、対象者へのコンサルテーション、方針の確認を随時行っている。 要支援者自立者の介護予防を目指した在宅生活を目指し、計画を整えている。 担当者会議、運営推進会議、地域ケア会議、介護予防従事者研修など様々な機会をとらえ関係者や対象者に、地域情報・課題を周知している。 広報誌やチラシにインフォーマル情報わかりやすく掲載し、ケアマネジャーがプラン作成時に生かせるよう心掛けている	特定事業所加算Ⅲの事業所として、計画的な研修実施及び職員一人一人の個別研修計画を作成、ケアマネジメント技術を向上することにより質の高い相談支援を行い、利用者様ご家族様がご不安なく自立した在宅生活をお送りすることが出来るよう支援してまいります。また24時間の相談連絡体制を確保し、支援困難なケースや緊急でサービス利用を希望される方のご相談など、地域包括支援センターと連携し、積極的に受け入れてまいります。 (1)利用者様の意志及び人格を尊重し、常に利用者様の立場に立ち、提供されるサービスが特定の種類・事業所に偏らないよう公正中立な立場で支援を行います。 (2)利用者様の能力に応じ、自立した生活を維持するために適切なサービスが受けることが出来るよう自身の状況や環境、必要時応じ介助者等ご家族の希望も考慮し、要介護状態の悪化防止となるようケアプランの作成を行います。 (3)利用者様宅を定期訪問しサービス内容についてモニタリングを行い、サービスの実施状況の把握・サービス調整の必要性について確認を行います。

職員体制	管理者	1名(常勤 兼務)	管理者	1名(常勤兼務)
	社会福祉士	1名(常勤 専従)		介護支援専門員
	保健師	1名(常勤 専従)		
	主任ケアマネジャー	1名(常勤 専従)		
	プランナー	3名(非常勤 専従)		
契約者数	介護予防支援	61件	114.5 件	
	介護予防マネジメント	63件		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	ご利用者様のQOL(生活の質)向上を図り、可能な限り在宅生活を送る事ができるように、各職種職員と連携を図り、レクリエーションや地域交流、入浴、食事、機能訓練、生活リハビリ等の、質が高く、信頼されるサービスを提供していく。		
実施体制	【実施日数】週6日 【提供時間】9:30～16:30 【定員】35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	<p>●介護保険自己負担分 :1割負担 : 2割負担 : 3割負担 要支援1:1775円/月:3549円/月 :5323円/月(週1回) 要支援2:1775円/月:3549円/月:5323円/月(週1回) 要支援2:3638円/月:7275円/月:10912円/月(週2回)</p> <p>要介護1:691円/回:1,382円/回:2,074円/回 要介護2:816円/回:1,632円/回:2,447円/回 要介護3:947円/回:1,893円/回:2,840円/回 要介護4:1,075円/回:2,150円/回:3,226円/回 要介護5:1,205円/回:2,410円/回:3,615円/回</p> <p>(別途、要介護者:入浴加算、、個別機能訓練加算Ⅰ、サービス提供体制強化加算Ⅰ2、処遇改善加算Ⅰ、特定処遇改善加算Ⅱ) (別途要支援者:運動器機能向上加算、サービス提供強化加算Ⅰ 処遇改善加算Ⅰ、特定処遇改善加算Ⅱ)</p> <p>●食費負担 750円</p>		
職員体制	管理者 :1名(常勤) 生活相談員:4名(常勤専従1名・常勤兼務3名) 看護師 :3名(非常勤3名) 機能訓練指導員:1名(常勤1名,非常勤3名) 介護職員 :11名(常勤兼務3名・非常勤8名) 調理員 :5名(委託業者 非常勤5名) 運転手 :4名(非常勤4名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 7856名 【契約者数】 78名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市さつきが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871		16,631,871	15,549,033	1,082,838	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	7,800	△ 7,800	
雑入	90,000	0	90,000	32,215	57,785	
印刷代	32,000		32,000		32,000	
自動販売機手数料	22,000		22,000	8,235	13,765	
その他	36,000		36,000	23,980	12,020	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	21,122,040	0	21,122,040	15,589,048	5,532,992	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	9,596,812	1,716,188	
本俸	7,500,000		7,500,000	6,838,088	661,912	
社会保険料	1,125,000		1,125,000	918,097	206,903	
手当計	2,555,000		2,555,000	1,771,305	783,695	
健康診断費	33,000		33,000	4,297	28,703	
勤労者福祉共済掛金	100,000		100,000	65,025	34,975	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	3,003,969	△ 1,645,969	
旅費	80,000		80,000	32,700	47,300	
消耗品費	218,000		218,000	246,855	△ 28,855	
会議随い費			0	30,828	△ 30,828	
印刷製本費	250,000		250,000	291,618	△ 41,618	
通信費	360,000		360,000	342,939	17,061	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	21,120	△ 21,120	
その他			0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	229,300	△ 179,300	
図書購入費			0	1,980	△ 1,980	
施設賠償責任保険	150,000		150,000	39,552	110,448	
職員等研修費	10,000		10,000	118,333	△ 108,333	
振込手数料	30,000		30,000	13,310	16,690	
リース料	60,000		60,000	484,128	△ 424,128	
手数料			0	141,489	△ 141,489	
地域協力費	50,000		50,000	0	50,000	
その他	100,000		100,000	1,009,817	△ 909,817	
事業費	306,000	0	306,000	53,870	252,130	
運営協議会経費	42,000		42,000	46,070	△ 4,070	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	7,800	256,200	
その他			0	0	0	
管理費	6,376,000	0	6,376,000	4,953,429	1,422,571	
光熱水費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
清掃費	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
機械警備費	400,000		400,000		400,000	
設備保全費	3,276,000	0	3,276,000	0	3,276,000	
空調衛生設備保守	350,000		350,000		350,000	
消防設備保守	80,000		80,000		80,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守	46,000		46,000		46,000	
駐車場設備保全費	800,000		800,000		800,000	
その他保全費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000	4,953,429	△ 4,653,429	
修繕費	474,000		474,000	1,247,401	△ 773,401	
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	20,732,040	0	20,732,040	18,855,481	1,876,559	
差引	390,000	0	390,000	△ 3,266,433	3,656,433	

自主事業費 収入	0	0	0	7,800	△ 7,800	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	7,800	256,200	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	0	△ 264,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	22,000	0	22,000	8,235	13,765	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	22,000	0	22,000	△ 12,885	34,885	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市さつきが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,108,000		29,108,000	23,408,704	5,699,296	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000	154,000	△ 3,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,789,000		5,789,000	5,795,000	△ 6,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000	0	2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	37,083,000	0	37,083,000	29,357,704	7,725,296	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	24,467,221	8,221,779	
本俸	17,000,000		17,000,000	12,450,365	4,549,635	
社会保険料	2,600,000		2,600,000	2,851,542	△ 251,542	
手当計	12,580,000		12,580,000	8,864,848	3,715,152	
健康診断費	109,000		109,000	19,891	89,109	
勤労者福祉共済掛金	400,000		400,000	280,575	119,425	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	3,920,103	△ 2,617,103	
旅費	230,000		230,000	56,673	173,327	
消耗品費	60,000		60,000	130,070	△ 70,070	
会議滞在費			0	6,043	△ 6,043	
印刷製本費	120,000		120,000	102,832	17,168	
通信費	240,000		240,000	424,921	△ 184,921	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	203,000		203,000	0	203,000	
図書購入費			0	10,288	△ 10,288	
施設賠償責任保険	110,000		110,000	76,770	33,230	
職員等研修費	80,000		80,000	117,024	△ 37,024	
振込手数料	10,000		10,000	24,733	△ 14,733	
リース料			0	739,954	△ 739,954	
手数料	30,000		30,000	37,611	△ 7,611	
地域協力費	20,000		20,000	0	20,000	
その他	200,000		200,000	2,193,184	△ 1,993,184	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	620,386	569,614	
協力医	630,000		630,000	462,000	168,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	0	100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	158,386	△ 7,386	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	0	309,000	
その他			0	0	0	
管理費	1,775,000	0	1,775,000	1,316,724	458,276	
光熱水費	520,000		520,000	520,000	0	
清掃費	460,000		460,000	460,000	0	
機械警備費	150,000		150,000	150,000	0	
設備保全費	645,000	0	645,000	0	645,000	
空調衛生設備保守	190,000		190,000	0	190,000	
消防設備保守	100,000		100,000	0	100,000	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	55,000		55,000	0	55,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	300,000		300,000	0	300,000	
共益費			0	0	0	
その他			0	1,316,724	△ 1,316,724	
修繕費	126,000		126,000	92,779	33,221	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	37,083,000	0	37,083,000	30,417,213	6,665,787	
差引	0	0	0	△ 1,059,509	1,059,509	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	158,386	401,614	
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000	△ 158,386	△ 401,614	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市さつきが丘地域ケアプラザ

2年4月1日～ 3年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入				2,980	3,833	-853	27,030	21,676	5,354	77,000	77,965	-965			0	
	その他	0	0	0	3,900	712	3,188	0	2,017	-2,017	1,900	147,046	-145,146	7,200	0	0	
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0	
	介護予防ケアマネジメント費			0	3,900		3,900			0			0			0	
	寄附金収益等			0			0			0	300		300			0	
	雑収入			0			0			0	1,600	1,628	-28			0	
				0			0			0			0			0	
	その他			0		712	-712		2,017	-2,017			145,418	-145,418			0
	収入合計(A)	0	0	0	6,880	4,545	2,335	27,030	23,693	3,337	78,900	225,011	-146,111	7,200	0	7,200	
	支出	人件費			0		1,037	-1,037		11,247	-11,247		37,593	-37,593			0
事務費				0		29	-29		928	-928		15,097	-15,097			0	
事業費				0		35	-35		580	-580		10,918	-10,918			0	
管理費				0			0			0			0			0	
その他				0	0	212	-212	0	505	-505	0	125,554	-125,554	0	0	0	
利用者負担軽減額				0			0			0			0			0	
消費税				0			0			0			0			0	
介護予防プラン委託料				0			0			0			0			0	
固定資産取得				0		212	-212		110	-110		463	-463			0	
リース返済				0			0			0		732	-732			0	
			0			0			0			0			0		
その他			0			0		395	-395		124,359	-124,359			0		
支出合計(B)	0	0	0	0	1,313	-1,313	0	13,260	-13,260	0	189,162	-189,162	0	0	0		
収支 (A) - (B)		0	0	0	6,880	3,232	3,648	27,030	10,433	16,597	78,900	35,849	43,051	7,200	0	7,200	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3) 6: 共催 (2と3) 7: 共催 (1と2と3)			■ 事業の性質 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者 7: その他		
--	--	--	---	--	--	---	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	いきいきセミナー修了生の会	H14	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	長年、さつきが丘地域ケアプラザで活動継続している男性ボランティアより、住民目線の地域課題や情報を収集し、検討を行う。	1: 高齢者	7: その他	年2回のいきいき総会を開催し、参加者の交流と地域課題についての情報収集、意見交換を行う。	31	365
2	食事会①	H15	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者の閉じこもり予防と地域交流、参加者同士の見守り	1: 高齢者	5: 地域	奇数月に開催。福祉保健活動団体による食事の調理、提供、参加者と一緒に食事をとることでの見守り。食後はサロン形式で交流を図る。	1	25
3	食事会②	H15	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者の閉じこもり予防と地域交流、参加者同士の見守り	1: 高齢者	5: 地域	奇数月に開催。福祉保健活動団体による食事の調理、提供、参加者と一緒に食事をとることでの見守り。食後はサロン形式で交流を図る。	0	0
4	いきいききっかけセミナー	H15	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	新しい担い手人材の掘り起こし、各活動への参加のきっかけづくり	5: 地域	7: その他	いきいきセミナー修了生との共催事業。活動の一環として、各期でそれぞれテーマを考案し、地域住民も参加できるセミナーを開催。園芸セミナー(4月・10月)健康セミナー(8月)を開催予定。	3	52
5	長津田厚生総合病院健康セミナー	H28	4: 共催 (1と2)	1: 優先的に取り組み	地域住民の健康に対する知識の向上。ケアプラザの周知、身近な健康についての困りごとを解決するきっかけ作り。	5: 地域	7: その他	同法人の医療機関の医師を招き、身近な健康についての講話を地域住民向けに行う。質疑応答の時間を設け、個々の不安要素を軽減する機会とする。	0	0
6	さつき健康初心者麻雀(3期生)	H28	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	高齢者の外出促進、仲間づくり、生きがい作り、ボランティア育成。	1: 高齢者	5: 地域	地域のボランティアが実践を交えながら、麻雀未経験者を指導する講座。2年間で同じ趣味を楽しめる仲間づくりを目指す。終了後は、グループ化して活動を続ける。	0	0
7	はなみずき	H23	7: 共催 (1と2と3)	2: 発展させるねらい	地域の高齢者の安否確認と見守り。栄養バランスの良い昼食の提供	1: 高齢者	5: 地域	月1回の配食サービス。ボランティアによりケアプラザで調理された手作り弁当を予約された方に配食。作り手だけでなく、配達もボランティアに参加いただいている。	0	0
8	ボランティア感謝会	H23	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	ボランティアへの感謝の意を示すケアプラザで活動する福祉保健活動団体、ボランティア同士のつながりを深める	5: 地域	7: その他	年間を通じてボランティア活動をして下さっている方をお招きして、昼食をとりながら、日ごろの感謝の意を示すとともに、ボランティア同士の交流を図る。	0	0
9	自主活動団体懇親会	H26	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	ケアプラザの活動の周知、利用方法、避難経路等の確認 団体同士の顔の見える関係づくりや相互支援のきっかけ作り	5: 地域	7: その他	利用団体の代表者を集めて、ケアプラザの避難経路、ボランティア活動の心得等の説明を行う。相互支援のニーズや可能な担い手の確認等を茶話会形式で和やかなムードで行う。	0	0
10	四季のコンサート	H28	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	コンサートや絵本の読み聞かせをきっかけに福祉保健活動に興味を持っていただき、新たな担い手(ボランティア)につなげる	5: 地域	7: その他	親子向け七夕コンサート、絵本コンサート、冬のコンサートと、季節、聞き手の年齢に合わせた内容のコンサート。	2	46
11	子育てワイワイ広場	H16	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	就園前の親子の居場所づくり	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	親子が予約なしに自由に集える場所。民生委員や地域のボランティアの見守りの中、子どもを遊ばせ、母親にリラックスした時間を提供する。同時に子育ての悩みや問題を受け付ける窓口があることを周知する。	7	99
12	ニコピカ歯磨き	H18	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の親子の口腔衛生の啓蒙活動	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	区役所との共催事業。年齢にあわせたオーラルケアの講話や虫歯のチェックを行う。	1	13
13	ハンブティダンブティ文庫	R2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	英語を通じた子ども及び養育者の交流の場の提供	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	育児教室及びワイワイ広場の開催時に、英語の本の読み聞かせを行い、興味を持った絵本の貸し出しと交流を行う。	1	5
14	囲碁サークル	R2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	高齢者の外出促進、仲間づくり。多世代交流	5: 地域	7: その他	地域の囲碁愛好者の発案により、初心者から経験者、小学生から高齢者まで広くメンバー募集をケアプラザで行い、代表者と協力してサークルの発足を目指す。	0	0
15	小学生対象の福祉学習支援	R2	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	小学生の福祉学習の支援。幼少期からのボランティア精神の育成。	4: 子ども・青少年	5: 地域	エリアの小学校(さつき小、つつじ小)との協議の上、プログラムを決定する。総合学習の時間を使った福祉教育の一旦としてケアプラザの見学や車いす体験等を行う。	3	83
16	書初め練習講座	R2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	書道を通じて地域の小学生の交流の場作りと多世代交流の場を提供する	4: 子ども・青少年	5: 地域	エリアの小学校の冬休みの課題となる書初め。地域のボランティアを講師とし、指導していただきケアプラザで仕上げ。	1	7
17	SSL(さつき自習室)	H28	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	中学生の学習支援の場の提供	4: 子ども・青少年	7: その他	エリアの中学校(谷本中)と協議の上、期間を設定し、学習スペースの提供とボランティアによる見守りを行う。	3	4

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	親あるうちのライフデザイン	H25	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の障害のある方のご家族が持たれている潜在ニーズを引き出す。ケアプラザ、包括ケアシステムの周知啓発。	2: 障害児・者	7: その他	青葉台地域ケアプラザほっぷとの共催事業。本年度はセミナー形式での開催を予定。	1	22
19	にこにこ茶話会	H15	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者の閉じこもり防止、仲間づくりや生きがい支援を目的とする	1: 高齢者	1: 高齢者	4月～6月の各月1回(合計3回)実施。茶話会形式で高齢者の居場所として場を提供する。	0	0
20	介護者のつどい	H15	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護者の心身の負担軽減 介護に関する地域や技術を学び、介護者同士の情報交換、交流	1: 高齢者	5: 地域	介護者・介護サービス事業所職員を招いての茶話会	6	17
21	しらとりカフェ	H29	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	しらとり台地区の住民を対象とした認知症カフェの開催	1: 高齢者	5: 地域	地域のカフェを利用した住民が気軽に集える居場所、交流の場の提供 認知症等の情報提供と相談受付	5	30
22	つつじカフェ	H29	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザから遠方の方を対象とした認知症カフェの開催	1: 高齢者	5: 地域	地域の店舗スペースを利用した住民が気軽に集える居場所、交流の場の提供 認知症等の情報提供と相談受付	5	6
23	認知症サポーター養成講座	H27	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症の正しい理解促進と担い手の発掘	5: 地域	4: 子ども・青少年	小中学校、一般向けに認知症サポーター養成講座を開催する	3	207
24	コグニサイズ	H30	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	認知症予防、高齢者の仲間づくり	1: 高齢者	7: その他	月2回、講師を招きハマトレ体操、脳トレ、スクエアステップ等を行う	0	0
25	権利擁護講座	H27	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	主に高齢者を対象とした住民の権利擁護	1: 高齢者	5: 地域	講師を招き、主に高齢者を対象とした権利擁護をテーマとした講座を開催する(年2回)	2	23
26	わたしノート書き方講座	H30	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	青葉区版エンディングノート「わたしノート」の普及啓発を行う	1: 高齢者	5: 地域	他のケアプラザと協力して地域住民向けの「わたしノート」書き方講座を開催する	0	0
27	栄養講座	R2	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防普及啓発事業、高齢者の低栄養対策	5: 地域	1: 高齢者	管理栄養士を招き高齢者の健康維持に必要な栄養管理を学び実践していただく(年4回)	1	20
28	ハマトレ講座	R1	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防普及啓発事業、高齢者の健康の維持・向上	5: 地域	1: 高齢者	横浜市推奨のハマトレ体操を利用した高齢者の健康づくり	3	45
29	認知症講座	R2	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症についての正しい理解の促進	5: 地域	1: 高齢者	認知症の正しい理解促進のための講座を開催	3	41
30	きっかけカフェ	R1	4: 共催(1と2)	2: 発展させるねらい	地域で活動する団体の交流、情報交換、地域づくりに必要な仕組みにつながる人材の発掘と育成	1: 高齢者	5: 地域	地域づくりに必要と思われる情報の提供と意見交換の場を継続的に提供する(年3回)	0	0
31	ケアプラザ広報紙「ひろば」	H12	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザ及び福祉保健に関する情報発信、ボランティアの発掘(募集)等	5: 地域	7: その他	年10回ケアプラザ広報紙「ひろば」を発行し、地域に回覧・掲示等を行う。	10	10
32	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	R2	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	よこはまシニアボランティアポイントの理解と利用促進(新規シニアボランティアの発掘)	1: 高齢者	7: その他	よこはまシニアボランティアポイント事業、ボランティア活動についての理解を深める内容の講座を開催	0	0
33	さつき川柳の会	R2	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	リモートで行える事業の模索。	5: 地域	1: 高齢者	リモートで繋がる事業として、毎月題目を決めて川柳を募集し、選考委員会が優秀作品を選考。同時に参加者間の人気投票も行う。	9	42
34	地域のお助け隊さつき	R2	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	R2. 7月より有償ボランティアとして主に草とり中心に高齢者支援を開始。ボランティア団体として、地域住民へのサービスをより適切に実施できるように運営の支援を目的とする。	1: 高齢者	7: その他	草とり中心のボランティア団体が高齢者支援に必要な知識や問題点の共有、地域課題を発掘できるよう協議、勉強会を重ねている。	8	44
35	ボボロ(生活支援体制整備事業)との勉強会	H31	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	宅配サービスの潤滑な運営やケースに関する課題について共有し勉強会を定期的に行い安心してサービスを継続するため。	1: 高齢者	7: その他	社協と包括が関わり運営について、ケースについて課題を検討。見守りや認知症について学ぶ。	8	36
36	父親育児支援講座	R2	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	父親の育児参加への啓発と同時に、子育て世代の男性同士の地域でのつながり作りをきっかけとする。	3: 養育者及び乳幼児	4: 子ども・青少年	横浜市の父親育児支援講座開催支援事業を利用し講師派遣を受け、地域のニーズに合った講座を相談の上実施した。	2	12
37	さつき草むしりリーダー	R2	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	団体間の交流。 ケアプラザの環境保全。	5: 地域	7: その他	日頃貸館を利用されている団体からボランティアを募り、ボランティアの皆様と一緒にケアプラザの環境保全を行う。	1	37
38	スマホ講座	R2	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	高齢者がスマホを便利に利用できるように手助けをする。	1: 高齢者	5: 地域	ソフトバンクより講師を派遣してもらい、デモ機を使用しながら、実際にスマホを手にとって利用を体験してもらう。	3	26